

「フェイク」時代を生き抜くために ——メディアが行う授業とは？

7/27(土) ニュースパーク(横浜) & オンラインで開催

昨年末、好評を得たイベントの「第2回」です。現地とオンラインのハイブリッド開催です。今、メディア各社が、独自の教材や出前授業を開発し、リテラシー教育への貢献を進めています。また、ニュースパーク（日本新聞博物館）でも、デジタル時代のリテラシーについて学ぶ仕掛けがたくさん作られています。

イベントでは、各社のリテラシー教育の担当者とニュースパークが連携し、学校の先生に役立つような「出前授業の事例」や「伝え方のヒント」をお伝えします。あわせて、会場参加者には博物館の館内見学ツアーも実施し、「情報の森」で必要な心構えのポイントなどを紹介します（イベント参加者は入館料も無料となります）。

前回とは内容を変更していますので、2回目の参加も大歓迎です。どのようにリテラシーを伝えるか悩んでいる先生や学校司書の方々など、気軽に参加をお待ちしています！

【日時】 7/27(土) 13:00～16:00 ※オンラインの参加者は13:30～

【会場】 ニュースパーク（日本新聞博物館）

横浜市中区日本大通11 横浜情報文化センター（受付2階）イベントルーム

※みなとみらい線・日本大通り駅直結です

【対象】 学校関係者（教員・学校司書・研究者など）・メディア関係者

【定員】 会場60人／オンライン100人（先着順）

【内容】 ※前回と内容を変更した部分です

○出前授業や教材の実演を通じたメディア・リテラシーの「伝え方のヒント」※

- ・「あやしい情報に出会ったら どうしたらいい？ ～テレビ報道記者の仕事をもとに考えてみよう～」（取材ゲームを通して情報リテラシーを学ぶ教材／日本テレビ）
- ・「アルゴリズムを体験するゲーム型教材」（スマートニュース）

○アメリカ「News Literacy Project」について（読売新聞社）※

○ニュースパークの教育事業紹介と見学ツアー

（会場参加者のみですが、オンラインでも概要説明します）

○グループワークおよび意見交換

7/26(金)
締切👉



【申し込み・問い合わせ】 <https://forms.gle/5rFXRwchGEBE6MCd7>

【主催】 ニュースリテラシー研究会（新聞社・放送局・出版社・オンラインメディアなどで、リテラシー教育に取り組む担当者による勉強会です）

イベント当日は、ニュースパークの「教員のための博物館の日」となっています。

【共催】 国立科学博物館
公益財団法人日本博物館協会

【後援】 文部科学省



「教員のための博物館の日」についてはこちら↓

<https://www.kahaku.go.jp/learning/leader/mdayt/index.html>

